

グループワーク実施方法について

グループワークは次の手順で作業をおこないます。
円滑に進むようにファシリテーターがサポートしますが、説明を聞きながら、流れを確認してください。
なお、ファシリテーターはグループワークの評価は行いません。

(作業1) 個人でのアイデアの抽出【3分】

◆個人で、課題で求められているアイデアを考えます。

配付している「自己評価シート」の【作業1】のスペースに、できるだけ多くアイデアを書き出してください。

(作業2) アイデアの共有【5分】

◆各自のアイデアを記入した付箋紙を模造紙に貼り、グループ内に共有していきます。

1人1つずつ順番にアイデアを発言して、アイデアを記入した付箋紙を模造紙に貼ってください。アイデアを付箋紙に記入するタイミングはお任せします。

以下のルールに従い、できるだけ多くのアイデアを出し合ってください。

【ルール】

- ・ 一回に出すアイデアはひとつずつ、Aの受験者から順番（A→B→C→D→…）に出す。
- ・ アイデアを発言するとき、その理由は述べないこと。
- ・ 発言と付箋紙に記入するアイデアは、短い「キーワード」にする。
- ・ 評価者にも聞こえるように、大きめの声で発言する。
- ・ 評価者からも見えるように、黒ペンの太字を使い、大きめの文字で付箋紙に記入する。
- ・ 同じアイデアを他の人に先に言われた場合も、他にアイデアが無ければ重複して出してもよい。
- ・ 作業1で書きだしたアイデアだけではなく、途中で新しく思いついたものも出してよい。
- ・ 他の人の意見を発展させて、似たアイデアを述べてもよい。
- ・ アイデアが出なくなった場合には、「パス」と言って次の受験者に順番を渡す。
- ・ 他の人のアイデアに対してコメント等はしない。（あいづちや感嘆等はよい）

(作業3) アイデアの分類・整理【15分】

◆作業2で共有されたアイデア进行分类します。

アイデア进行分类するための2つの異なる軸を用意し、4つの象限にできるかぎり、アイデアがひろがるように分類してください。

アイデアを記入した付箋紙进行分类しながら4つの各象限に貼り直していき、2つの軸の定義（意味）をグループのメンバーで決定し、模造紙に示します。軸の定義は、必要に応じて、話し合いの途中で変更してもかまいません。

グループで決定した軸の定義に合わせて、更に整理・分類を進めていきます。

分類しながら新しいアイデアを思いついた場合は、付箋紙に記入して追加してください。

更に、グループ分けされたアイデアを整理して、気がついたことなどを共有してください。

残り時間5分を切ったあたりから、作業4の報告に向けてまとめながら、報告方法等も決定してください。

(作業4) ファシリテーターへの報告【2分】

◆グループで決めた方法で、ファシリテーターへ報告します。

「アイデアをどのように分類したか」や「その過程で気がついたこと」などを報告してください。

(作業5) 振り返り【5分】

◆グループワークでの活動を振り返ります。

「自己評価シート」裏面の問いにそれぞれ解答してください。